

令和6年8月28日

公募型見積合わせ公告

国立大学法人大阪大学において、次のとおり公募型見積合わせ方式に付します。

1. 調達内容

- (1) 調達番号 工 001
- (2) 調達件名及び数量 不死化細胞作製委託業務 1式
(詳細は別紙仕様書のとおり)
- (3) 契約期間 契約締結日～令和7年3月31日
- (4) 納入場所 国立大学法人大阪大学大学院工学研究科

2. 見積参加資格

- (1) 国立大学法人大阪大学契約規則第7条及び第8条の規定に該当しない者であること。
- (2) 本学と取引実績のある者であること。

3. 見積書の提出場所等

- (1) 見積書の提出場所、契約条項を示す場所、国立大学法人大阪大学公募型見積合わせ方式参加者心得の交付場所及び問合せ先
〒565-0871 吹田市山田丘2番1号
国立大学法人大阪大学大学院工学研究科 経理課産学連携係
電話 06-6879-4234
- (2) 国立大学法人大阪大学公募型見積合わせ方式参加者心得の入手方法
本公告の日から上記3(1)の交付場所にて交付します。また、インターネットにより本学ホームページにアクセスし、参加者心得を出力することもできます。
- (3) 見積書提出期限
令和6年9月4日 17時15分

4. その他

- (1) 契約保証金 免除
- (2) 契約書作成の要否 要
- (3) その他詳細は、国立大学法人大阪大学が定めた「国立大学法人大阪大学公募型見積合わせ方式参加者心得」に定めています。

仕 様 書

1. 請負の表示 不死化細胞作製委託業務 1式
2. 請負期間 契約締結日～令和7年3月31日
3. 契約事項 国立大学法人大阪大学が定めた製造請負契約基準を準用するものとする。
4. 請負金の支払 請負代金は、請負の完了確認後、当該月の翌月末までに支払うものとする。

【業務の概要】

ウシ由来サテライト細胞 (bSC)および脂肪由来幹細胞(ADSC)を不死化する。

【業務内容】

- 提供物品:細胞および培地 (DMEM+20%FBS 10ug/mL bFGF 10uM p38inhibitor) およびコーティング剤 (iMAtrix511)
- ・導入する3遺伝子 (TERT、CDK4、CyclinD1) の種はウシとする。
 - ・CDK4は野生型を使用。
 - ・クローン化は不要。
- 1) ウシ TERT、ウシ CDK4、ウシ CyclinD1 を発現するレンチウイルスベクターを製作する。
 - 2) 上記3種類のウイルスをウシ由来サテライト細胞 (bSC)および脂肪由来幹細胞 (ADSC)に感染させ、各ウイルスベクターに搭載された薬剤遺伝子マーカー対応の薬剤で薬剤耐性細胞を選別する。サテライト細胞 (bSC)の培養、感染、継代はすべて iMAtrix511 をコーティングした培養容器上で行う。
 - 3) 3代以上継代したサテライト細胞 (bSC)由来耐性細胞 (stable pool culture) について、導入遺伝子3種、マーカー遺伝子1種(PAX7)の発現を、脂肪由来幹細胞(ADSC)由来耐性細胞について、導入遺伝子3種の発現を PCR で確認する。
 - 4) 目的遺伝子の発現を確認後、各細胞の培養上清中の残存ウイルス活性を PCR で確認する。
 - 5) 各細胞の凍結アンプルを4本作製する。

【成果物とその性能要件】

成果物：ウシ由来サテライト細胞 (bSC)および脂肪由来幹細胞(ADSC)にウシ TERT、ウシ CDK4、ウシ CyclinD1 遺伝子を導入され、各遺伝子を発現する細胞 (stable pool culture) の凍結アンプル

成果物の性能：

- 1-1 各細胞が導入した 3 遺伝子を発現すること。
- 1-2 サテライト細胞 (bSC)由来耐性細胞がマーカー遺伝子 PAX7 を発現すること。
- 1-3 各細胞の培養上清に導入に用いたレンチウイルスが検出限界以下であること。

【納品物】

1. 凍結アンプル 4 本
2. 完了報告書 (試験計画書、最終報告書 (遺伝子発現のデータ含む))

【その他特記事項】

- ・業務において必要な用具、消耗品等は、受注者側にて用意するものとする。
- ・発注者及び受注者は、業務上知り得た機密情報を一切他に漏えいしてはならない。
- ・受託者は、本仕様書に疑義が生じたとき、本仕様書により難い事由が生じたとき、あるいは本仕様書に記載のない細部については、大阪大学担当者と速やかに協議し、その指示に従うこと。

以上

見 積 書

調達番号： 工001

調達件名： 不死化細胞作製委託業務 1式

見 積 金 額 金 円也

国立大学法人大阪大学が定めた製造請負契約基準を熟知し、仕様書及び公募型見積合わせ方式参加者心得を承諾の上、上記の金額によって見積します。

令和 年 月 日

国立大学法人大阪大学 殿

住 所
会 社 名
氏 名
電話番号

[印]

- 1 見積金額は、消費税額及び地方消費税額を除いた金額を記載してください。
- 2 見積書の日付は、提出日を記載してください。

請負契約書

請負の表示 不死化細胞作製委託業務 1式

請負代金額 金 円也（うち消費税額及び地方消費税額 円）

上記の消費税額は、消費税法第28条第1項及び第29条並びに地方税法第72条の82及び第72条の83の規定に基づき、請負代金額に110分の10を乗じて得た額である。

発注者国立大学法人大阪大学大学院工学研究科 研究科長 大政 健史と受注者〔法人名等及び氏名〕との間において、上記の請負業務（以下「業務」という。）について、上記の請負代金額で次の条項によって請負契約を結ぶものとする。

第1条 受注者は、別紙の仕様書に基づいて、業務を行うものとする。

第2条 受注者は、業務を行う上で知り得た発注者に関する事項を他に漏らし、又は他の目的に使用してはならない。

第3条 業務は、受注者の事業所において、これをするものとする。

第4条 請負の完了期限は、令和7年3月31日までとする。

第5条 受注者は発注者に対し、業務完了後、完了通知書を国立大学法人大阪大学大学院工学研究科経理課産学連携係に送付する方法で交付するものとする。

第6条 請負代金は、業務の完了確認後、当該月の翌々月末までに支払うものとする。

第7条 請負代金の請求書は、国立大学法人大阪大学大学院工学研究科経理課産学連携係に送付すべきものとする。

第8条 契約保証金は免除する。

第9条 この契約についての必要な細目は、別冊の国立大学法人大阪大学が定めた製造請負契約基準を準用するものとする。

第10条 この契約について、発注者と受注者との間に紛争を生じたときは、発注者所在地の所轄裁判所の裁決により、これを解決するものとする。

第11条 この契約に定めのない事項について、これを定める必要がある場合は、発注者と受注者とが協議して定めるものとする。

上記契約の成立を証するため発注者及び受注者は、次に記名し、印を押すものとする。

この契約書は2通作成し、双方で各1通を所持するものとする。

年 月 日

発注者

吹田市山田丘2番1号

国立大学法人大阪大学大学院工学研究科

研究科長 大政 健史

印

受注者

〔住所〕

〔法人の名称又は商号及び代表者氏名〕

印